

第3位：[愛知県安城高等学校]平成19年3月13日～14日視察

チーム名：- i s tチーム

チーム員：有馬千尋(3年)・太田桃子(3年)・戸谷有美(3年)

・視察コレクション(3コレクション視察)

dohoショー(13日)

YUMA KOSHINOショー(13日)

SOMARTAショー(13日)

東京コレクションを視察して 有馬千尋(3年)

一生のうちに見れるかわからないような物を間近に見ることができたのは、今後の自分にとってとても良い経験になると思います。モデルさんの細さ、顔の小ささ、色白さはとても同じ人間だとは思えませんでした。でも、そのモデルさんの体型にあわせて、なおかつその服が一番きれいに見える。さすがプロだなと思わされました。

第6回大会を振り返って

初めて3人というチームでの作品づくりは、思っていたよりもずっと難しく、諦めてしまいそうになった部分もありました。でも、そういう時に励ましあうことも、複数だからできたことかもしません。一人ではなく、チームという社会に出たからの難しさを学ぶことができました。とても楽しかったです。

東京コレクションを視察して 太田桃子(3年)

さすがプロだな!!と実感しました。デザインから縫製、そしてモデルの見せ方、とても勉強になりました。東京コレクションは一生に一度行けるか行けないかというくらい貴重なファッションショーなので、今回は良い経験ができました。これから服飾に携わるものにとって、良い目標になったと思います。見学直後にデザインして作りたくなりました。

第6回大会を振り返って

自分たちはそれなりに服について(製作について)理解があったので、服を作ると割り切ってできました。しかし、周りの参加者の作品を見て、布が全てではないと思いました。それぞれの個性がぶつかり合って、良い刺激が得られました。今回の大会を台にして、更に良い作品を作れるように努力したいと思います。

東京コレクションを視察して 戸谷 有美(3年)

私にとって、東京コレクションの視察はとても貴重な体験でした。プロのつくりだす洗練されたデザインの数々に驚き、感動しました。私は将来ファッションに関わる仕事がしたいと考えているので、ここでの経験をいかしていけたらと思っています。

第6回大会を振り返って

デザイン画が入選してから、青森で作品を発表するまでの期間は苦労しました。その分作品が評価された時はうれしかったです。しかし、3位という結果に終わったのは残念でした。もう少し広い視野で作品作りにとりかかることが出来たら良かったと思います。